

令和8年度ホームタウンちよだ応援事業 指定団体・活動概要一覧

|    | カテゴリ  | 団体名                 | 事業名                                                                    | 活動内容概要                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----|-------|---------------------|------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 学術・研究 | 公益財団法人日本科学技術振興財団    | 青少年のための科学の祭典 2026 全国大会                                                 | 本祭典は、科学の楽しさや面白さ、発見の喜びを子どもたちに届ける体験型イベントです。全国の教員・研究者・学生などによる実験や工作のブースが並び、子どもたちは“見て・触れて・試す”体験を通して、科学を身近に感じることができます。また、「なぜ?」「どうして?」を自分で考え、講師や参加者との対話を通して学ぶことで、子どもたちの好奇心を育み、科学の楽しさを未来へつなぎます。                                                                          |
| 2  | 文化・芸術 | 公益社団法人日本陶磁協会        | 公益社団法人日本陶磁協会 機関誌『陶説』の刊行                                                | ・当協会会員向け機関誌『陶説』を年12回発行し、会員に送付します。<br>考古学から古美術・骨董、現代陶に至るまで、やさしいものに関する展覧会やニュース、作品写真、論考、随筆などの情報を収集掲載します。<br>・雑誌、研究、調査報告書その他の刊行を行います。                                                                                                                                |
| 3  | 文化・芸術 | 公益社団法人教育文化協会        | 安心して働き暮らすことのできる社会の実現に向けた「私の提言」募集事業                                     | すべての人が安心して働き、暮らすことのできる社会の実現に向けて、労働組合・連合に期待すること、取り組むべきことなどを提言として募集します。働く人、労働組合員だけでなく、どなたからの応募も受け付けており、入賞提言の表彰、入賞提言集の発行、入賞提言のホームページ掲載などを行います。有識者・労働組合関係者からなる運営委員会が、応募いただいた提言をすべて読んで審査します。                                                                          |
| 4  | 文化・芸術 | 公益財団法人日本棋院          | ①第50回文部科学大臣杯 全国高等学校囲碁選手権大会 全国大会<br>②日本棋院 院生制度事業                        | ①高校生の日本一を決める大会で、4月下旬ごろから各都道府県予選開始します。同時に予選会場で段級位認定大会(囲碁の実力によって認定し、認定状を発行する大会)及び初級者大会・教室を開催します。<br>②「囲碁」の専門棋士を目指す少年少女を育成するため「院生研修」を実施します。                                                                                                                         |
| 5  | 文化・芸術 | 公益財団法人メトロ文化財団       | 交通文化事業<br>①メトロコンサートの開催<br>②メトロポリス・クラシックスコンサートの開催<br>③メトロ文化展の開催(児童絵画の部) | ①例年開催している副都心線渋谷駅構内で3回の公演に加え、あらたに日比谷線虎ノ門ヒルズ駅と直結する虎ノ門ヒルズステーションタワー内のイベントスペース「ステーションアトリウム」において初となる公演を1回開催します。<br>②約2,000名収容可能なコンサート専用の大ホール(東京芸術劇場)にお客様をご招待し、日本を代表する交響楽団による本格的なクラシックコンサートを開催します。<br>③小学生を対象に安全やマナーに関する絵画作品を募集し、優秀な作品を数百点選考のうえ、東京メトロの三越前駅構内にて展示・発表します。 |
| 6  | 文化・芸術 | 公益財団法人日本書道教育学会      | 第76回書道學會展                                                              | 書道學會展は日本書道教育学会の主催する展覧会の中でも最大の規模を誇り、創立時より開催されている歴史ある展覧会です。流派を超えた幅広い層の書道愛好家・書道家の作品発表の場です。厳正公平な審査が行われ、最高賞として内閣総理大臣賞が授与されます。部門も創作(漢字・かな・新和様)、臨書(漢字・かな)、漢字造型(一字書・少字数書)、写経、篆刻と多岐にわたり、書道の新しい分野と伝統分野を網羅した総合書道展です。                                                        |
| 7  | 文化・芸術 | 独立行政法人国立公文書館        | 特別展・企画展の開催                                                             | 国立公文書館では、国等から移管された特定歴史公文書等を国民の皆様幅広く利用していただく観点から、テーマを設定した特別展、企画展を開催しています。夏に開催する特別展では展示に関連したイベント・ワークショップの実施を予定しています。                                                                                                                                               |
| 8  | 福祉・健康 | 認定特定非営利活動法人ファミリーハウス | 小児がん等難病の子ども及びその家族の滞在施設の運営事業                                            | 小児がんを始めとする難病の治療のために高度先進医療を必要とする子どもとその家族に対し、1泊1,000円で安心・安全に宿泊できるハウス(滞在施設)を運営しています。現在東京都内で8施設16部屋を運営し、ホスピタリティを重視し、施設を利用される方の「精神的、身体的、経済的負担」を軽減するとともに闘病生活を支援します。                                                                                                    |
| 9  | 福祉・健康 | 公益財団法人認知症予防財団       | 無料の電話相談「認知症110番」                                                       | 毎週月、木(月曜が祝日の場合は火曜)の10～15時、毎回専門職の相談員4人が通話料も無料で認知症の人の介護に悩んでいる方、ご自身の認知機能に不安がある方への相談に応じています。1日当たり10件前後で年間延べ1000人弱程度の方の相談に対応しています。1992年より実施し、これまで約3万5000件の相談実績があります。                                                                                                  |
| 10 | 福祉・健康 | 社会福祉法人いのちの電話        | 電話相談                                                                   | 「いのちの電話」は、苦悩の多いこの時代に生きるものが互いによりき隣人となって、一人ひとりのいのちを大切にしようという思いから生まれました。困難や危機にあって自殺などの精神的危機に追い込まれた人たちに、ひとりひとりの命を大切に共に生きましようという基本理念の元、活動を続けます。                                                                                                                       |

|    |               |                           |                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----|---------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11 | 福祉・健康         | 公益財団法人産業殉職者霊堂奉賛会          | 労働災害殉職者の慰霊顕彰及び遺家族援護並びに労働災害の防止に関する普及啓発等を通じ、労働災害の根絶に向けた機運の醸成等を図るための奉賛事業 | 労働災害殉職者の御霊を祀る公的慰霊施設である産業殉職者霊堂「高尾みこころも霊堂」(東京都八王子市)の運営に協力し、霊堂に奉安されている労働災害殉職者の御霊を顕彰し慰霊敬仰するため以下の奉賛事業を行います。これにより労働災害根絶に向けた機運の醸成等を図ります。                                                                                                                |
| 12 | 福祉・健康         | 公益財団法人結核予防会               | 複十字シール運動                                                              | 結核のない世界をつくることを目的に1952年に始めました。結核予防会および全国の協力団体が窓口となり、募金活動を行うとともに、結核への理解を深め、予防の大切さを伝えるための運動です。募金は主に結核・肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)などの病気予防の普及啓発、結核予防団体の支援・調査研究、国際協力に役立てられます。                                                                                   |
| 13 | 福祉・健康         | 特定非営利活動法人全国骨髄バンク推進連絡協議会   | ①「白血病フリーダイヤル」血液疾患患者電話相談事業<br>②血液疾患患者闘病支援基金事業                          | ①毎月第2・4土曜に元患者や血液専門医が患者さんやご家族からの相談を受けます。病気そのものの相談以外にも相談者の心に寄り添いお話を伺います。<br>②血液疾患の治療は長期にわたり、また、移植治療には特有の費用がかかります。経済的な理由で治療をあきらめることがないよう支援する基金を運営します。                                                                                               |
| 14 | 子ども・子育て・青少年育成 | 公益財団法人母子衛生研究会             | インターネットを通じた妊娠～子育て期の悩み相談事業                                             | 妊娠～子育て期の親や養育者等の悩みに寄り添い、子育てを支援する活動を展開します。子育て家庭の多忙化や核家族化などにより身近で相談できる時間・場所がないというニーズへの一助としても活動します。                                                                                                                                                  |
| 15 | 子ども・子育て・青少年育成 | 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン    | 2026年 子どもの食 応援ボックス                                                    | 学校の夏休みや冬休みなど長期休暇期間は給食がなくなり、子育て家庭の食費負担が特に重くなります。経済的に困難な状況にある子育て世帯(夏休みと冬休みにそれぞれ5000世帯、計1万世帯を想定)に対し、米、麺類、レトルト食品、お菓子など約30品目の食品を詰め合わせて無償で提供します。年越しそばやお餅など、季節のイベントに合わせた食品も届けることで、家庭での豊かな食体験をサポートします。                                                   |
| 16 | 子ども・子育て・青少年育成 | 公益財団法人交通道德協会              | 青少年育成事業                                                               | 鉄道少年団は、1960年結成の「鉄道少年の会」を前身とする青少年育成団体です。清掃やマナー啓発、キャンプ等を通じ「公德心」「互助の精神」「知識習得」「地域貢献」を育みます。鉄道というフィールドで他者や地域を愛する心を養い、次世代を担う心豊かな青少年を育てる歴史ある活動を継続します。                                                                                                    |
| 17 | 子ども・子育て・青少年育成 | 公益社団法人「小さな親切」運動本部         | ①「小さな親切」作文コンクール<br>②2026 年度「小さな親切」全国表彰式                               | ①日常の中の思いやり体験を思い起こし、文章を綴ってもらう小学生・中学生を対象とした作文コンクールを実施します。<br>②小・中学生対象の「小さな親切」作文コンクール及び高校生以上を対象としたエッセイコンテストの入賞者、また全国で日々青少年の心の育成に取り組む個人、団体の功績を称える全国表彰式を開催します。                                                                                        |
| 18 | 教育・スポーツ       | 公益財団法人同盟育成会               | 古野奨学金事業(給付型)                                                          | ジャーナリストまたはジャーナリズム研究を志す方、メディア全般での就業・研究を希望する方を対象に、毎年学部3、4年生、修士1、2年生計80人に奨学金を給付します。給付額は学部生が月額4万円、院生が同6万円、給付奨学生は大手新聞社や放送局、出版社に就職しています。返済の必要がない給付型のため、学生が勉強に専念しやすくなるよう支援します。                                                                          |
| 19 | 教育・スポーツ       | 公益財団法人伏見記念財団              | ①日本の歴史または文化の研究に取組む学生への奨学金事業<br>②伏見記念財団論文表彰事業                          | ・「第3回奨学生」「第4回奨学生」の状況確認及び継続給付します。<br>・「第5回奨学生」の募集準備、告知、募集及び選考審査します。<br>・大学院への広報活動・募集要項のホームページへの掲載及び希望者への送付・奨学生の決定を行います。<br>・「第5回奨学生」への奨学金給付を行います。                                                                                                 |
| 20 | 教育・スポーツ       | 公益財団法人東京弁護士会育英財団          | 奨学金事業                                                                 | 東京弁護士会の会員等の子弟に限らず、有為の学生等で、学術優秀かつ品行方正でありながら、経済的事由により修学が困難な高校生・大学生・大学院生・法科大学院生に対し奨学金の貸与を行います。2025年4月より、奨学金の給付を開始しています。                                                                                                                             |
| 21 | 教育・スポーツ       | 公益社団法人ユニテッド・ワールド・カレッジ日本協会 | 高校生の留学支援                                                              | WC各校(下記参照)に派遣する日本の高等学校等に在籍する生徒の選考と奨学生に対する奨学金の給与を行います。ユニテッド・ワールド・カレッジ(UWC)は、教育をおして平和と持続可能な未来のために人々、国家、文化を結びつけることを目的とした民間教育機関で、世界各国から派遣された生徒を世界18の国・地域にあるUWC校(高校)で2年間受け入れます。生徒は、国際バカロレアの主にディプロマ課程のカリキュラムに沿った教育を受け、学業に加え、国際理解を深める機会や各種ボランティアを経験します。 |

|    |           |                                  |                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----|-----------|----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 22 | 教育・スポーツ   | 学校法人専修大学                         | ①問題解決型チャレンジプログラム<br>②東南アジア諸国からの交換留学生に対する学修奨励金<br>③防災体験イベント「第14回BOSAI フェア」 | ①学生が企業・自治体・NPO等の実社会の課題にチームで取り組む「問題解決型チャレンジプログラム」を実施します。<br>②経済的なサポートが必要な留学生に対し、教材購入や寮からキャンパスまでの交通費の負担を軽減することを目的とした奨励金制度を計画します。<br>③首都直下地震等の災害に備え、学生・教職員・地域の皆様を対象に防災意識向上と実践力の習得を目的とした参加型イベントを神田キャンパスにおいて実施します。                                                                 |
| 23 | 教育・スポーツ   | 学校法人明治大学                         | ①学術資源整備・文化継承発信事業<br>②子どものころに寄り添う精神科医療への貢献事業(明治大学子どものころクリニック)              | ①本学に寄贈された大岡信の蔵書整理や、千代田区神田駿河台の歴史と文化を象徴する山の上ホテルの企画展の実施等を通じて、学術資源と文化を地域社会に継承します。<br>②来院者数は年間のべ3000人以上、初診は数か月先まで予約が埋まる状況となっており、運営体制の充実が求められています。より安心してご相談いただける環境づくりを進めるため、用具等の充実を図り、地域社会へのさらなる貢献と、教育機関としての役割を果たします。                                                               |
| 24 | 教育・スポーツ   | 学校法人日本歯科大学                       | 図書館の専門図書購入                                                                | 本学は歯科医師を育てる大学であり、学部生及び大学院生が生命歯学に関する様々な専門分野を学んでいます。そのため、必要な最新の専門図書を厳選し、毎年180万円程度の和書を購入することにより学生の学びの環境を整えます。                                                                                                                                                                    |
| 25 | 教育・スポーツ   | 学校法人共立女子学園                       | 共立女子大学・共立女子短期大学 国際交流・留学支援寄付事業                                             | 経済的な事情により留学等が困難な学生や外国人留学生に対し、国際的な学びの機会を提供することを目的とします。異文化に触れる体験を通じて学生の視野が広がり、多様性を尊重する姿勢を育むとともに、将来的にはグローバル社会に貢献できる人材の育成が期待されます。また、得られた知見や経験は学内外で共有され、地域社会における国際理解の促進および多文化共生の推進にも寄与します。                                                                                         |
| 26 | 教育・スポーツ   | 公益財団法人漁船海難遺児育英会                  | 学資給与事業 親を漁業事故で亡くした子へ奨学金を支給する                                              | 漁業事故等で生計を維持する親を亡くした3歳から26歳までの子が、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等、大学等へ通うための奨学金を給付します。今も全国で100人を超える漁船海難遺児がいます。遺児達が経済的理由で将来を諦めることが無いよう、また漁業に携わる人たちが安心して働ける環境づくりに繋がるよう支援します。                                                                                                                     |
| 27 | 教育・スポーツ   | 公益財団法人住本育英会                      | 学資金の給付                                                                    | 本育英会は、実業家 故 住本保吉の意志に基づき、志を受け継いだ遺族により、大学の学生を対象とした育英奨学金制度が創設され、青年男女に対する教育の機会の増進をはかり、優れた人材を世に送り出しています。経済的理由により修学が困難な方に対して、奨学支援を行い、もって社会にとって有用な人材を育成することを目的とします。                                                                                                                  |
| 28 | 国際理解・国際協力 | 公益財団法人生協総合研究所                    | アジア生協協力基金                                                                 | アジア生協協力基金は、1987年に全国の生活協同組合からの寄付金により、アジアの生協・協同組合の発展への貢献と、交流・協力活動の推進を目的として設立されました。その後1989年に生協総合研究所へ移管され、1991年より運用益を利用しアジアの生協役職員の研修事業などを実施します。                                                                                                                                   |
| 29 | 国際理解・国際協力 | 特定非営利活動法人フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPAN | ラオスにおける小児医療支援                                                             | 2015年にはラオス・ルアンパバーンに「ラオ・フレンズ小児病院(LFHC)」を開院し、2025年には年間のべ4万5千人を超える患者さんが来院しました。2026年は病院運営に加え、他施設への医療教育、ラオス人リーダー育成、虐待児支援ボリシー整備、地域の予防教育、訪問看護の充実など、地域の子どもたちを支える取り組みをさらに進めます。                                                                                                         |
| 30 | 国際理解・国際協力 | 認定NPO法人ハンガー・フリー・ワールド             | 【千代田区から地球規模の問題を解決する】<br>誰もが当たり前で食べることができる社会の実現に向けた自立支援プロジェクト              | 南アジアのバングラデシュ、アフリカのベナン、ブルキナファソ、ウガンダで活動し、「飢餓のない世界」の実現を目指しています。飢餓は、食料不足・栄養不足ではなく、必要な食料が必要な人に届かない不平等、食料にアクセスできない社会構造から生まれています。私たちは、住民同士がそのような社会構造に向き合い、自分たちで社会構造を変えていける力を育てることを重視しています。住民による協同組合や住民組織への支援を行うことで、私たちの支援がなくなっても長期的・継続的に社会を変えていける仕組みをつくります。                          |
| 31 | 国際理解・国際協力 | 公益財団法人国際労働財団                     | 世界各国の「労働組合指導者の招へい事業」支援                                                    | 海外の労働組合指導者(リーダー)を招へいし、下記の活動等を行っています。<br>【労働講義】日本の労働運動や労働組合の組織構造、労働運動の現状や課題などについて、総合的に学びます。<br>【労働関係組織への訪問】連合本部や厚生労働省、産業別労働組合などを訪問し、それぞれの組織が果たすべき役割や課題、直近の取組みなどについて講義を受けた後、相互の意見交換を通じて理解を深めます。<br>【労働事情を聴く会／国際シンポジウム】労使紛争の事例や労使紛争未然防止の取り組みなど、労働事情全般について、質疑や意見交換を通して相互理解を促進します。 |

|    |             |                               |                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                      |
|----|-------------|-------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 32 | 国際理解・国際協力   | 特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム        | 千代田から届ける緊急支援 ―被災者の命を守る緊急災害支援プロジェクト(継続事業)                                        | 国内外で自然災害や紛争が発生した際、団体に加盟しているNGOを通じて、発災直後の被災地へ命を守る緊急支援を実施します。具体的な支援内容は災害ごとに異なりますが、過去の支援実績から、水・食料の配布や炊き出し、生活必需品の配布、シェルター・避難場所の提供・避難所整備、医療支援、浸水・被災家屋の修繕、衛生用品や衣料品の提供などを想定します。                                                             |
| 33 | 国際理解・国際協力   | 特定非営利活動法人地球の友と歩む会             | インドネシアのスンバ島で水問題に取り組む事業                                                          | インドネシア・スンバ島の農村部において、水供給や有機農業、植林等の支援を行い、貧困の改善と持続可能な生活基盤の構築を図ります。特に水汲みの負担が子どもの教育に与える影響が課題となっており、給水環境の整備を通して生活改善と学習機会の確保を目指します。あわせて寄付やボランティア参加、現地視察ツアー等により日本からの支援の輪を広げます。                                                               |
| 34 | 国際理解・国際協力   | 特定非営利活動法人難民支援協会               | 日本に逃れた難民への支援活動                                                                  | 難民認定手続きの支援においては、通訳を入れての相談対応や、難民となった状況を証明する資料の翻訳などを行います。生活支援においては、食料の提供、一時の宿泊先の提供などを行います。また定住に向けた支援として、就労のための職業紹介や訓練、地域での生活に関する難民や自治体など地域の関係者からの相談対応などを行います。                                                                          |
| 35 | 国際理解・国際協力   | 公益財団法人国際開発救援財団                | 千代田発、元気な農村プロジェクト in カンボジア                                                       | カンボジア国土のほぼ中央に位置する、コンボンチュナン州コンボンレーン郡は、自然豊かな農漁村ですが、人々の暮らし向きは極めて厳しく、栄養不良の子どもの数も多く見られます。そこで当財団は、栄養改善と収入向上のための農業・漁業の技術研修の活動等を行います。                                                                                                        |
| 36 | 環境保全・自然保護   | 公益社団法人緑の安全推進協会                | 緑の安全推進事業<br>①緑の安全管理士事業<br>②緑の安全知識の普及事業                                          | ①病虫害雑草が顕在化しない栽培環境管理、病虫害発生程度の把握とそのレベルに応じた対策の構築、物理的な防除手段の活用を優先的にを行い、そして化学農業は最後の手段として適切・適正に使用するIPM(Integrated Pest Management)を実践することができる緑の安全管理士を育成し、認定します。<br>②緑の安全を確保するための農業の適正使用の知識を普及・啓発します。                                        |
| 37 | 環境保全・自然保護   | 公益財団法人日本ナショナルトラスト             | 地域による文化遺産・自然遺産の自立的な保全・活用に向けた支援事業                                                | 本事業では、公募により、全国から4つの団体を採択し、2025年度から当団体が事業企画の伴走、情報・ノウハウ提供等を行うとともに、各分野の専門家を現地に派遣し、各団体の活動を支援しています。最大3年間の支援を通じて、地域自身がノウハウを得て、将来も持続的に地域遺産が守られることを目指します。                                                                                    |
| 38 | 地域コミュニティの発展 | 特定非営利活動法人エファジャパン              | ことばで支える 能登の復興支援プロジェクト<br>①奥能登を走る！ブックカフェプロジェクト<br>②ユニバーサルデザイン・多言語を考慮した避難所サイン帳づくり | ①能登半島地震等で被災した奥能登地域において、仮設住宅等を巡回するブックカフェを運営し、温かい食事と本に触れる機会を提供することで、被災者の孤立防止と心理的ケアを図るとともに、地元書店からの書籍購入を通じて地域経済の復興を支援します。<br>②災害時の避難所における案内表示の課題を解決するため、ユニバーサルデザインと多言語対応を取り入れた「避難所サイン帳」を開発・配布し、高齢者・障がい者・外国人など多様な避難者に分かりやすい情報提供の実現を目指します。 |
| 39 | 地域コミュニティの発展 | 特定非営利活動法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク | 災害支援組織の役割に関する普及啓発および地域の防災力向上                                                    | 千代田区及び周辺地域の災害支援に関心を持つ企業や団体、学生ボランティアなどを対象に勉強会や交流会を行い、災害支援を担う様々な団体の役割を普及啓発しながら、地域における支援体制を整え、防災力の向上を目指します。平時からのネットワークづくりが災害時にいかに重要かを理解してもらい、災害支援調整の体制を構築します。                                                                           |
| 40 | 地域コミュニティの発展 | 公益財団法人まちみらい千代田                | ①千代田ビジネス大賞<br>②千代田まちづくりサポート                                                     | ①在住居民に限定されない3人以上のグループで、千代田区を元気ある、住み良い魅力的なまちにしようとする、市民の自主的で主体的なまちづくり活動を応援し、助成します。<br>②活動初動の立ち上げ期や安定的活動から新たな事業にチャレンジする活動を助成対象とします。「はじめて部門(1年間のみ)」、「一般部門(最長3年間)」のほか、「テーマ部門」があり、在住・在勤などの枠を超え、多様なまちづくり活動を支援します。                           |
| 41 | その他公益事業     | 特定非営利活動法人消費者機構日本              | 消費者トラブルの“わな”を除去する事業(適格消費者団体による差止請求事業)                                           | ・消費者被害を引き起こす事業者の不当な行為(不当な勧誘、不当な契約条項、不当な広告・表示、等)の情報を消費者から受け付けます。<br>・不特定多数の消費者に被害が及ぶ可能性のある情報について検討し、消費者契約法に基づく差止請求権により事業者には是正を求めます。(訴外交渉及び裁判による)<br>・事業者との協議内容について、被害の防止・救済の観点から、ホームページ等を通じて消費者に情報提供を行います。                            |
| 42 | その他公益事業     | 公益財団法人国際医療技術財団                | 災害医療専門家育成研修セミナー                                                                 | 国立健康危機管理研究機構DMAT(災害派遣医療チーム)事務局と国立病院機構 災害医療センターの協力を得て日本の25職種の医療専門家を対象に都内にある国際協力機構の会場で災害セミナーを開催します。研修内容は、発災から急性期の対応、避難所の運営等最先端のテーマについてDMATの医師等専門家による講義と災害活動の経験豊富なファシリテーターを交えたグループ演習を通して1泊2日(9/5～6)で実施します。                              |